



生きものの“つぶやき”：
「みつかっちゃった。」

エッセイ：

お盆に祖母の家に帰省した時に道を歩いていた時に撮った写真です。ふと地面を見るとこのカニがいました。アカテガニは夜行性のため、まだ明るいこの時間はゆったりとしているようです。ハートのように見えるはさみと甲羅の形、目と口に見える部分を見て、すごく和みました。そして夏休みにやりたいこと、やることが沢山あって急ぎ足で日々を駆け抜けていた私はこのカニを見て少しゆっくりする時間をとってみてもいいのかな、詰め込みすぎると1つ1つを楽しめないかもしれないな、と思ってゆっくりする時間をとることを決めました。そうすることで日常の小さなことも楽しめたので、ゆっくりする時間をとることは大切だと感じました。(294字)

生きものの紹介：

アカテガニ:ベンケイガニ科アカテガニ属、東アジアに生息(日本では本州から南西諸島に生息)、夜行性で昼の間は物陰に潜んでいることが多い、海岸や川辺に多く生息する、など。

撮影場所・日時:

愛媛県今治市 2024年8月12日

応募者の自己紹介:

1. 氏名: 野上 摩耶子
2. 高校・学年: お茶の水女子大学附属高等学校・1年
3. 所属: 中国武術部

審査員からのコメント:

カニの背中の模様を笑顔に見立てたつぶやきで、センスがあると思います。

鮮やかな赤のハサミを持つ夜行性のアカテガニから、ゆっくり時間を過ごそうと想像した作者の感性が優しいです。

アカテガニの色の鮮やかさがきれいに写しとられています。

綺麗な写真ですね。